

QUATTRO
PIACERI



クワトロ・ピアチェーリ

QUATTRO PIACERI 第13回定期演奏会

ショスタコーヴィチ・プロジェクト XIII

SHOSTAKOVICH PROJECT XIII

音響：亀川 徹 / 照明：成瀬一裕

2012年10月26日(金)19:00開演 王子ホール(銀座)

Masaharu Kanda
cello

Machia Saito
violin

Yuki Hyakutake
viola

Yasuko Ohtani
violin

2010年度
文化庁芸術祭
大賞に輝く!

photo: Masanori Hotta

曲
目

◆ グバイドゥーリナ
弦楽四重奏曲 第4番 ◆

野平 一郎
弦楽四重奏曲 第2番 ◆

◆ ショスタコーヴィチ
弦楽四重奏曲 第14番

<音と光>クワトロ・ピアチェーリ 第13回定期演奏会 10月26日(金)19:00 王子ホール

今回演奏するグバイドゥーリナ「弦楽四重奏曲第4番」は、音響と照明を伴う作品です。ライブ演奏と同時に、あらかじめ録音された音が同時に再生され音響の層を作ります。さらに、楽譜には作曲家自身によって照明の指示が細かく書き込まれています。音だけでなく、光も使って、グバイドゥーリナはこの作品で何を表現しようとしたのでしょうか？ぜひ、ホールで体感して下さい！この希有な作品にいっしょに取り組んで下さるのは、亀川徹さん(音響)と成瀬一裕さん(照明)。亀川さんは、ギア・カンチェリ「夜の祈り」(第9回定期/文化庁芸術祭大賞受賞)や、フランギス・アリ＝ザデー「ムガーム・サヤギ」(第12回定期)でも、クワトロ・ピアチェーリと協同作業をして下さいました。成瀬さんは、数々のオペラや演劇で大活躍の、日本の舞台芸術になくてはならない才能あふれる照明家です。1998年度、2010年度

日本照明家協会賞優秀賞を受賞されています。2006年N響が上演したスクリャーピンの「プロメテウス」の照明も手がけられており、今回のグバイドゥーリナ作品にも強く関心を持って下さいました。そして邦人作品は、作曲家、ピアニスト、指揮者、さらに企画者として、日本の音楽界を強力に牽引する野平一郎さん。既に4つの弦楽四重奏曲を書かれています。今回、クワトロ・ピアチェーリは第2番を演奏することといたしました。特別な一晚になりそうです。どうぞご期待下さい！

◎クワトロ・ピアチェーリ 2005年7月結成。2006年11月より開始した年2回の定期演奏会で、ショスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲の演奏に取り組んでいる。2010年11月に開催した第9回定期演奏会で平成22年度第65回文化庁芸術祭大賞を受賞。

ソフィア・グバイドゥーリナ

弦楽四重奏曲 第4番

Sofia Gubaidulina (1931-)

String Quartet No.4 (1993)

野平 一郎

弦楽四重奏曲 第2番

Ichiro Nodaira (1953-)

Quatuor à cordes No.2 (1995)

ドミトリ・ショスタコーヴィチ

弦楽四重奏曲 第14番
嬰へ長調 作品142

Dmitri D. Shostakovich (1906-75)

String Quartet No.14
Op.142 (1973)



photo:Jérémie Souteyrat

大谷 康子 (第1ヴァイオリン)
Yasuko Ohtani, 1st violin

東京芸術大学、同大学院博士課程修了。全日本学生音楽コンクール全国第1位、シェリング来日記念コンクール第2位。リサイタル、オーケストラのソリストの他、テレビ等でも活躍(「題名のない音楽会」300回以上最多出演)。CDはブルッフ、サン＝サーンスの協奏曲を収録した新譜の他、ロングセラー「椿姫ファンタジー」など多数。東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。東京音楽大学教授。1708年製ピエトロ・グアルネリを使用。http://www.yasukohtani.com/

齋藤 真知亜 (第2ヴァイオリン)
Machia Saito, 2nd violin

東京芸術大学卒業。1986年NHK交響楽団に入団、現在第1ヴァイオリン・フォアシュペーラーをつとめる。1999年より「Viologue」、2009年より「Biologue」と名付けた自主企画リサイタルを毎年開催しており、多くのファンを集めている。ソロ、室内楽の分野で全国各地で演奏する他、ジュニア・フィルの指揮や指導、自らの馬頭琴・口琴演奏を織り込んだコンサートなど、幅広く活動。CDに「シェンベルク/月に憑かれたピエロ」他がある。東京音楽大学講師。

百武 由紀 (ヴィオラ)
Yuki Hyakutake, viola

東京芸術大学卒業、同大学院修了。オーケストラ、室内楽、ソロで多くの演奏会、録音の場で活躍。1999年まで東京都交響楽団に在籍し、首席奏者をつとめた。1999年日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して審査員特別賞を受賞。東京シンフォニエッタメンバーとして、2010年第10回佐治敬三賞受賞。愛知県立芸術大学教授、桐朋学園大学大学院講師、東京音楽大学講師。http://www7b.biglobe.ne.jp/hyaku/yuki.htm

蒯田 雅治 (チェロ)
Masaharu Kanda, cello

桐朋学園大学で井上頼豊氏に師事。1973年第42回日本音楽コンクール・チェロ部門第1位。1982~90年東京都交響楽団首席チェロ奏者をつとめた。1982年よりニューアーツ弦楽四重奏団に参加し、飛騨古川音楽大賞奨励賞、文化庁芸術祭賞、中島健蔵音楽賞を受賞。個人としても1992年第11回中島健蔵音楽賞を受賞。国内の主要現代音楽祭に常時出演しており、独奏者としての評価も高い。現在、東京音楽大学教授、桐朋学園大学講師。

予告【チケット3月上旬発売予定】
第14回定期演奏会

2013年6月10日(月)19:00開演 王子ホール(銀座)

ショスタコーヴィチ：弦楽四重奏曲 第15番 他

◎ 問合せ=東京コンサーツ Tel. 03-3226-9755
Fax. 03-3226-9882 (月~金 10:00~18:00)
http://www.tokyo-concerts.co.jp
(東京コンサーツのHPで予約して、セブンイレブンで受け取れます。)

◎ 入場券=全指席 一般4,000円/学生2,000円(学生券の取扱は東京コンサーツのみ)*就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮下さい。

◎ 前売り=チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 URL: t.pia.jp Pコード: 162-578 / 王子ホールチケットセンター Tel. 03-3567-9990
東京文化会館チケットサービス Tel. 03-5685-0650

◎ 主催=クワトロ・ピアチェーリ ◎ 助成=芸術文化振興基金、公益財団法人 花王 芸術・科学財団、公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

王子ホール OJI HALL (銀座)

〒104-0061 東京都中央区銀座4-7-5
Tel. 03-3564-0200

● チケットセンター:

Tel. 03-3567-9990

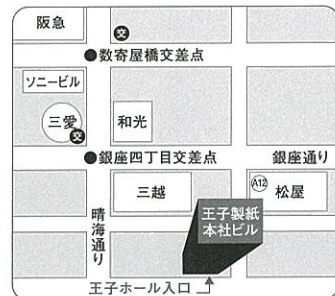
(月~金 10:00~18:00/土日・祝日は休業)

● アクセス: JR有楽町線 銀座口徒歩7分

地下鉄銀座駅 A12出口徒歩1分

地下鉄銀座一丁目駅 9出口徒歩5分

地下鉄東銀座駅 A2出口徒歩2分



QUATTRO
PIACERI

